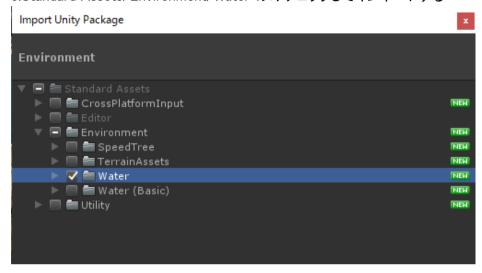
WaterUtils

Water Utils'の使いかた

はじめに Standard assets/Water をインポートしておく必要があります

- 1.Assets > Import Package > Environment を選択
- 2.すべてのチェックを外す
- 3.Standard Assets/Environment/Water のみチェックしてインポートする



喫水線の追加

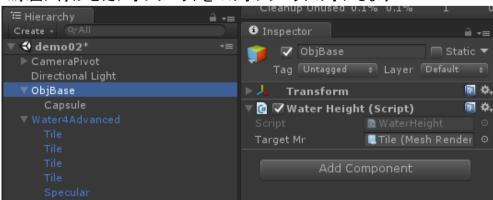
- 1. 喫水線をつけたいオブジェクトを選択します.
- 2.インスペクターで MeshRenderer/Materials/Size を 2にします
- 3.Elementに Materials/WaterLineSimple をドラッグ &ドロップします

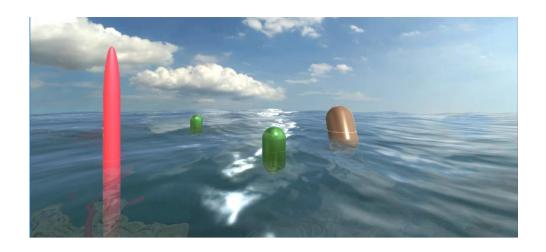




水面の高さに合わせてオブジェクトを動かす(水面が動くシェーダー用)

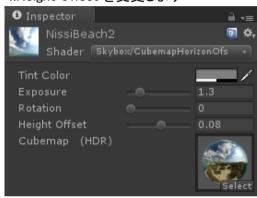
- 1.空のオブジェクトを作成しscripts/WaterHeight を追加します
- 2.上記オブジェクトのY位置をO(水面と同じ高さ)にします.
- 3.Water4Advanced/Tile を WaterHeight/TargetMr(MeshRenderer)にドロップします
- 4.水面に浮かせたいオブジェクトを 1のオブジェクトの子にします





スカイボックスの水変遷位置の変更

1.Window > Lighting でライティングウィンドウを開き Scene タブを選択します 2.スカイボックスマテリアルをダブルクリックしInspectorに情報を表示します 3.シェーダーを Skybx/Cubemap から Skybox/CubemapHorizonOfsに変更します 4.Height Offset を変更します





スカイボックスのフェード

1.Window > Lighting でライティングウィンドウを開き Scene タブを選択します 2.スカイボックスマテリアルをダブルクリックしInspectorに情報を表示します 3.シェーダーを Skybx/Cubemap から Skybox/CubemapHorizonOfsFadeに変更します 4.Fade Rate を変更します



